

施策評価シート

評価対象年度	令和4年度
--------	-------

政策	全産業で、先進的取組と連携によって新しい価値をつくる
----	----------------------------

施策番号	2	施策名	宮城が誇る地域資源を活用した観光産業と地域を支える商業・サービス業の振興
------	---	-----	--------------------------------------

施策担当課室	観光政策課
--------	-------

目指す宮城の姿(施策目標)	<p>①宮城が誇る多彩な地域の魅力を資源として見だし、それらを活用した付加価値の高い観光コンテンツが創出・磨き上げられており、またハード・ソフト両面の受入体制が整うことで、国内外からの多様なニーズに対応した満足度の高い観光地になっています。</p> <p>②効果的な情報発信により国内外に宮城の魅力がPRされ、多くの観光客が訪れる地域となることによって、観光消費額が増加し、裾野の広い観光関連産業全体の振興が図られるとともに、観光を契機とした宮城のファンが増えることで、多くのつながりが生まれ、地域の活性化につながっています。</p> <p>③地域を支える商業・サービス業については、農林水産業や観光産業をはじめとした異なる分野との融合など、多様なビジネス展開により持続的に発展することで、買い物機能など、地域生活を支える重要な役割を果たしています。</p>
---------------	---

実現に向けた方向性	<p>◇国内外からの観光客獲得のため、自治体と観光事業者等が一体となって、宮城の自然や食、歴史・文化、生活といった観光コンテンツの創出と磨き上げを進めながら、地域の魅力を伝え、安心して利用できる観光施設や設備といった受入環境を整備するとともに、求められる情報の発信や観光人材の育成を始めとするおもてなし体制の充実に取り組んでいきます。</p> <p>◇外国人観光客を含め国内外のニーズに合わせたプロモーションを行い、自治体や観光関係団体との連携や、多様な媒体を活用した戦略的な情報発信により、観光情報の量と質を高めながら、関連産業との連携を促進し、高付加価値な観光産業を創出します。</p> <p>◇地域を支える商業・サービス業の持続性を高めるため、地域の特色ある資源を活用したブランド品の創出によるサービスの付加価値化や業務の省力化を支援するとともに、買い物機能の強化を図る取組を支援し、地域の課題やニーズに対応した多様なビジネス展開を促進します。</p>
-----------	---

決算(見込)額(千円)	年度	令和3年度(決算額)	令和4年度(決算(見込)額)	令和5年度(決算(見込)額)	令和6年度(決算(見込)額)
	県事業費	374,852千円	441,132千円	-	-

目標指標		達成状況 (達成率は初期値から目標値までの進捗割合を示したものの)				
		初期値(設定年度)	実績値(測定年度)	目標値(令和6年度)	達成率	達成度
7 (①②)	観光客入込数(万人)	6,796万人(令和元年)	4,495万人(令和3年)	7,000万人	-1127.9% 進捗割合型I	D
8 (①②)	外国人延べ宿泊者数(万人泊)	53.4万人泊(令和元年)	3.6万人泊(令和3年)	50.0万人泊	7.2% 現状維持型I	D
9 (①②)	観光消費額(億円)	3,989億円(令和元年)	2,624億円(令和3年)	3,990億円	-136500.0% 進捗割合型I	D
10 (①②)	宿泊観光客数(万人泊)	989万人泊(令和元年)	584万人泊(令和3年)	990万人泊	-40500.0% 進捗割合型I	D
11 (③)	サービス業の付加価値額(億円)	27,720億円(平成29年度)	26,978億円(令和2年度)	28,560億円	-88.3% 進捗割合型I	D

■達成度【進捗割合型】 A:達成率50%以上 B:達成率40%以上~50%未満 C:達成率30%以上~40%未満 D:達成率30%未満
 【現状維持型】 A:達成率100%以上 B:達成率80%以上~100%未満 C:達成率60%以上~80%未満 D:達成率60%未満

施策の成果の検証				
県民意識	本政策において優先すべきと思うテーマ	④観光資源の創出・磨き上げによる高付加価値な観光産業の実現	13.5%	9位
		⑤観光客の受入環境整備と戦略的な情報発信による誘客促進	22.5%	8位
		⑥地域課題のニーズに対応した商業・サービス業の振興	34.0%	4位
施策の成果	①関連	◇宿泊施設等の高付加価値化のための改修に対し、31件助成したほか、無線LAN機器の設置やHPの多言語対応に係る改修に対しても8件助成(令和3年度以降計10件)し、観光需要回復に向けた受入環境整備を推進した。 ◇教育旅行等コーディネート支援センターにおけるマッチング支援を行い、107件延べ4,147人の受入支援(令和3年度以降計191件7,397人)を行い、教育旅行の誘致を強化した。		
	②関連	◇全国旅行支援を通して約127万人泊分の県内宿泊につなげたほか、教育旅行の誘致強化に向け、教育旅行バス助成金の交付(238件)等を行い、誘客促進を図った。 ◇外国人観光客誘致に向け、国際旅行博覧会への出展(3回)、海外旅行会社等の招請(5か国)等を行ったほか、WEBバナー広告や観光動画配信(動画再生回数:約243万回)を行い、認知度向上につなげた。		
	③関連	◇持続的で発展的な商店街の形成に向け、ビジョン形成を2件支援(目標2件)したほか、課題解決の取組を3件支援(目標4件)するなど商店街の魅力向上につなげた。 ◇若手・女性事業者向け商店街セミナーを開催し、24人が参加(目標15人)したほか、若手事業者グループが実施する実践的な事業を8件支援(目標10件)し、商店街活動の担い手確保につなげた。		

施策を推進する上での課題と対応方針	
施策の課題	課題解決に向けた対応方針
<p>・観光客の受入環境整備については、ハード・ソフトともに継続的な支援が必要である一方、施設側や観光客側のニーズを的確に把握し、時宜に応じた見直しが必要である。</p> <p>・入国者数の上限撤廃等の水際対策の緩和や仙台国際空港の国際定期便の再開等、外国人観光客を取り巻く環境が好転しているものの、令和元年の統計では、外国人観光客宿泊者数が全国的に中位であり、かつ県内宿泊者数に占める外国人宿泊者数の割合が低いことから、本県の認知度向上及び東北への周遊を促す方策を検討する必要がある。</p> <p>・商店街ビジョンの達成に向け、商店街が一丸となって取り組む必要がある一方、高齢化や新型コロナウイルスの感染拡大に伴う廃業等により、商店街活動そのものが縮小しているため、担い手となる事業者の確保・育成が必要である。</p>	<p>・観光客の満足度や利便性の向上を通して、リピーター化を目指すために、観光客実態調査を継続的に実施し、本県観光への意識を把握するほか、みやぎ観光振興会議等の場で、観光事業者等から意見聴取を行うことにより、適宜ニーズを把握し、ニーズに応じた事業内容の見直しにより効果的な受入環境を整備する。</p> <p>・本県への誘客を促進するため、特色ある観光資源の発掘や磨き上げを行うとともに、デジタルマーケティングによる戦略的なプロモーションや、東北観光推進機構をはじめ、東北各県等と連携のもと、海外旅行会社等への招請事業等を展開し、広域周遊観光の促進を図る。</p> <p>・今後の商店街活動の担い手として期待される若手・女性の商店街リーダーや、地域おこし協力隊等で事業立ち上げを予定している者を対象としたセミナーを開催し、人材確保や育成に努める。</p>

目指す宮城の姿の項目ごとに対する評価		
施策目標に対する成果の検証	<p>①達成率に遅れが見られるが、宿泊施設等の高付加価値化改修や震災・防災学習、SDGsをテーマとした教育旅行体験プログラムの磨き上げ等により、受入体制の強化に向けた取組が前進し、県の調査では、観光客の約8割が満足度が高く、加えてリピーター率も8割を超えていることから、総合的に「やや遅れている」と評価した。</p>	やや遅れている
	<p>②達成率に遅れが見られるが、海外旅行会社等の招請やデジタルプロモーション等の取組が前進したほか、宿泊需要喚起策により約127万人泊分の県内宿泊につなげたことで、観光庁調査(速報値)では延べ宿泊者数が前年比約32%の増加を記録する等、回復傾向にあるため、総合的に「やや遅れている」と評価した。</p>	やや遅れている
	<p>③商店街のビジョン策定や人材育成の支援を通じて、取組が前進した商店街が見られたほか、地域資源を活用した特産品開発や販路開拓等に取り組む商工団体の支援を通じて、地域の活性化や震災復興に寄与したものの、新型コロナウイルス感染症の流行による落ち込みが見られることから、総合的に「やや遅れている」と評価した。</p>	やや遅れている
【評価のまとめ】		
<p>宿泊施設等の高付加価値化改修や教育旅行体験プログラムの磨き上げ等により受入体制を強化したほか、宿泊需要喚起策等により、延べ宿泊者数が前年比約32%の増加となった。また、持続可能な商店街ビジョンの形成により商業・サービス業の振興を図る等取組が前進したが、新型コロナウイルス感染症の流行により達成率に遅れが見られることから、総合的に本施策を「やや遅れている」と評価した。</p>		
成果の検証を踏まえた評価原案	やや遅れている	

宮城が誇る地域資源を活用した観光産業と地域を支える商業・サービス業の振興

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
1	宮城県制150周年記念事業	企画部	企画総務課	30,351	<p>事業概要 宮城県制150周年を契機とした記念行事等</p> <p>事業実績 記念式典をはじめ県、市町村、団体等による関連イベント等が165件実施されたほか、学生活動企画では5グループが活動を発信、SNS投稿キャンペーンでは延べ13,185件の投稿があり、県民参加型による事業を推進した。</p>
2	戦略的関係人口構築・活用事業	企画部	総合政策課	202	<p>事業概要 地域づくりに向けて構築した関係人口の活用</p> <p>事業実績 先進県への視察・事例分析や県外関係人口の状況把握のための試行的アンケートを行い、結果を庁内関係部署と共有した。また、事例勉強会の開催により、庁内・市町村における関係人口創出に向けた気運醸成につなげた。</p>
3	小規模宿泊施設普及拡大事業	環境生活部	食と暮らしの安全推進課	13,025	<p>事業概要 民泊・簡易宿所の開業・運営支援等</p> <p>事業実績 セミナー開催(4回)、運営支援アドバイス及び開業時の施設整備費用に係る補助事業(6件)等を通じ、小規模宿泊施設の普及拡大を支援し、令和4年度6事業者の新規開業につなげることができた。</p>
4	地域未来創出事業(先導型)	経済商工観光部	富県宮城推進室	5,569	<p>事業概要 地域特性や資源を活用した産業振興のモデル的な事業</p> <p>事業実績 キャンパー誘客・地元農産物消費拡大促進事業では、キャンプ場の利用客が地域の農産物直売所を利用することを促すための事業を実施し、観光と地域産業の振興を図った。(参加キャンプ場12カ所 直売所17カ所)</p>
5	次世代型商店街形成支援事業	経済商工観光部	商工金融課	6,792	<p>事業概要 商店街のビジョン形成等への助成</p> <p>事業実績 環境の変化に適合した持続的で発展的な商店街の形成を支援するため、2商店街のビジョン形成を支援するとともに、商店街ビジョンに基づく3件の課題解決の取組を支援し、商店街の魅力向上につながった。</p>
6	商店街NEXTリーダー創出事業	経済商工観光部	商工金融課	5,929	<p>事業概要 商店街活動の新たな担い手の育成支援</p> <p>事業実績 若手・女性の商店街リーダーを育成するセミナーを開催し、24人が参加(うち22人が修了)したほか、若手商業者グループが行う8件の実践的な事業を支援し、商店街活動の担い手確保につながった。</p>
7	買い物機能強化支援事業	経済商工観光部	商工金融課	0	<p>事業概要 買い物機能強化に取り組む商店街等への助成</p> <p>事業実績 買い物弱者の生活利便性の向上を図るため、補助事業の公募を行ったが、事業者からの応募は無かった。そのため、より活用しやすい制度となるよう補助要件を見直すことにより、買い物機能の強化につなげたい。</p>
8	販路拡大推進支援事業	経済商工観光部	商工金融課	1,256	<p>事業概要 商談会開催等への助成</p> <p>事業実績 商談会を開催する1団体に対して開催経費等を補助した結果、個別商談会において101商談(うち26件成約)、集団型商談会において167商談(うち30件成約)が実施された。</p>
9	地域特産品等販路開拓等支援事業	経済商工観光部	商工金融課	942	<p>事業概要 商工会等の特産品開発、販路開拓等への助成</p> <p>事業実績 2団体に補助した結果、地域の事業者や関係機関の連携・ネットワーク構築が図られるとともに、地域資源を活用した新商品や新メニューの開発、販売促進活動、情報発信等が実施され、地域の活性化につながった。</p>
10	外国人観光客受入環境整備促進事業	経済商工観光部	観光政策課	6,352	<p>事業概要 外国人観光客誘客の受入環境整備等への助成</p> <p>事業実績 外国人観光客の受入環境を整備するため、宿泊施設や観光集客施設の8事業者に対し、無料で使用できる無線LAN機器の設置やHPの多言語化等に係る経費への補助を交付したことで、観光客の利便性向上につながった。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
11	観光戦略推進事業	経済商工観光部	観光政策課	1,556	<p>事業概要 観光振興会議の運営費等</p> <p>事業実績 みやぎ観光振興会議について、全体会議・圏域会議を計10回開催し、地域の観光事業者等の意見を把握したほか、各圏域の施策の方向を共有した。また、集約した意見を第5期みやぎ観光戦略プランに反映させた。</p>
12	教育旅行誘致促進事業	経済商工観光部	観光政策課	68,295	<p>事業概要 教育旅行の調整窓口を設置、団体旅行助成等</p> <p>事業実績 教育旅行等コーディネート支援センターにおけるマッチング支援(107件延べ4,147人)や県外の学校関係者等を対象としたセミナーの開催、教育旅行バス助成金(238件)等により教育旅行の誘致強化につなげた。</p>
13	松島湾周遊体験観光地整備事業	経済商工観光部	観光政策課	60,404	<p>事業概要 松島湾の特性を活かした体験型コンテンツの整備等</p> <p>事業実績 松島湾周遊ツーリズム造成や体験学習コンテンツの造成等に必要な素材(歴史文化、漁業等)の継続収集を実施したほか、学習コンテンツ拡充のための設備導入を支援し、長期滞在を促すための環境整備につなげた。</p>
14	宮城オルレ推進事業	経済商工観光部	観光プロモーション推進室	23,351	<p>事業概要 宮城オルレによる誘客促進</p> <p>事業実績 国内外のトレイル団体等と連携したプロモーションや各コース連携イベントの開催等により宮城オルレの利用促進を図り、令和4年度の国内外の利用者数は約1万人となり、県内の観光誘客に寄与した。</p>
15	観光誘客推進事業	経済商工観光部	観光プロモーション推進室	83,290	<p>事業概要 観光誘客促進に向けたプロモーション等</p> <p>事業実績 県制150周年記念観光キャンペーンの一環として実施した「県内150箇所を巡るスタンプラリー」では、5か月間でエントリー数7,369人、賞品応募数6,925人を集め、地域周遊の促進につなげた。</p>
16	外国人観光客誘致促進事業	経済商工観光部	観光プロモーション推進室	37,463	<p>事業概要 アジア・欧米豪の各国・地域からの誘客促進</p> <p>事業実績 国際旅行博覧会への出展(3回)やSNSによる観光情報発信(記事掲載数485回)に加え、東北観光推進機構や東北各県と連携して海外旅行会社等の招請事業(5か国)等を行い、外国人観光客の誘致促進を図った。</p>
17	みやぎデジタルプロモーション事業	経済商工観光部	観光プロモーション推進室	88,791	<p>事業概要 観光デジタルプロモーションによる誘客推進</p> <p>事業実績 観光データ分析に基づき、誘客ターゲットの設定やPR素材の選定を行い、WEB/バナー広告や観光動画配信(動画再生回数:約243万回)を通して、本県観光地の認知度向上を図り、国内外からの誘客促進につなげた。</p>
18	海外交流基盤強化事業(観光)	経済商工観光部	国際政策課	3,643	<p>事業概要 観光・経済交流につながる中国吉林省及び台湾との実務協議や連携事業の実施</p> <p>事業実績 吉林省との友好県省35周年を記念し式典と交流事業を行った。また、台湾教育部と連携し高校生の防災研修を初めて受け入れたほか、台湾の高校の校長等を招請し訪日教育旅行のPRを行い、新規の学校交流につなげた。</p>
19	むらまち交流拡大推進事業	農政部	農山漁村なりわい課	3,921	<p>事業概要 都市と農山漁村の交流促進</p> <p>事業実績 県内2地域にアドバイザーを派遣(計5回)し、直売所の経営改善や地域の商品開発を支援した。また、地域のまとめ役となる地域コーディネーター人材研修会(参加者11名)を3回開催し、人材育成を図った。</p>
推進事業決算(見込)額合計				441,132	